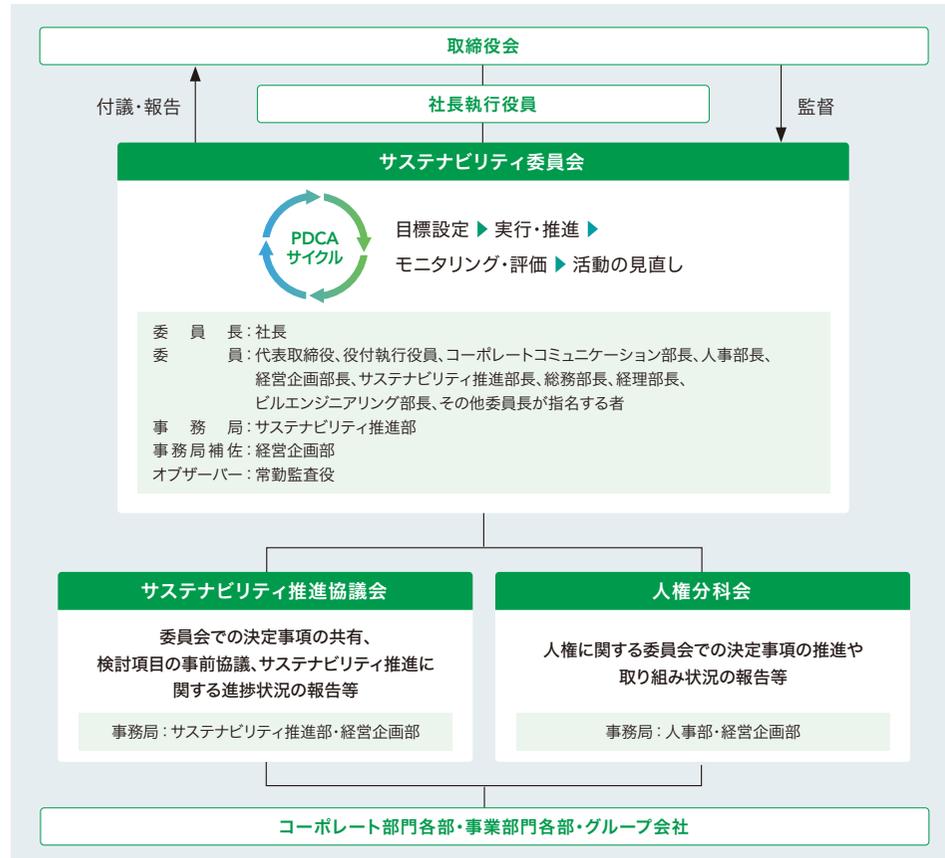


マテリアリティ

長期ビジョンの実現に向けて、事業を通じて実現する社会との共有価値を意識し、「社会価値創出」と「価値創造基盤」の観点から14の重要課題を特定しています。事業を通じて重要課題の解決に取り組み、社会に与える正の影響を最大化させるとともに、負の影響の最小化を図ることで、企業としての成長とともに、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

サステナビリティ推進体制

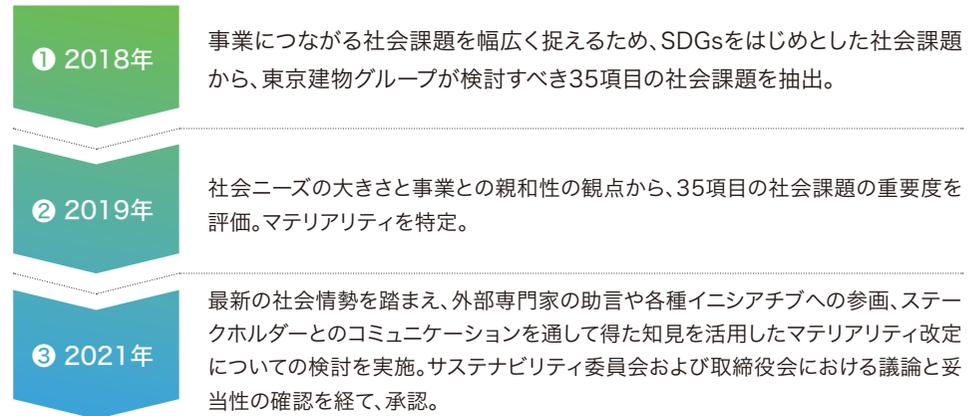
サステナビリティ推進体制図 [▶ P.33](#)



主な会議体の開催回数と議題(2024年度)

組織	開催回数	議題
サステナビリティ委員会	2回	・マテリアリティに基づく環境・社会関連KPI・目標の進捗状況 (PDCA管理) ・サプライチェーンマネジメントの取り組み状況 (PDCA管理)
リスクマネジメント委員会	1回	・対策優先リスクに関する対策計画の策定

マテリアリティ特定プロセス



マテリアリティ

	重要課題	社会との共有価値	SDGsへの貢献
社会価値創出	国際都市東京の競争力強化	「場の価値」と「体験価値」の創出	
	安全・安心な社会への貢献		
	コミュニティの形成・活性化		
	ウェルビーイング		
	顧客・社会の多様なニーズの実現		
	価値共創とイノベーション		
	テクノロジーの社会実装		
	不動産ストックの再生・活用	地球環境との共生	
	脱炭素社会の推進		
	循環型社会の推進		
価値創造基盤	従業員の成長と働きがいの向上	価値を創造する人材	
	ダイバーシティ&インクルージョン		
	ガバナンスの高度化	サステナビリティ経営の実現	
	リスクマネジメントの強化		